

団体名	公益社団法人 北海道国際交流・協力総合センター							
事業名	北海道留学生ふれあい交流 in しもかわ							
実施期間	平成28年8月28日(日)～29日(月)							
場 所	下川町							
参加者数	外国人留学生	その他外国人	日本人学生	地域住民	スタッフ	大学関係者	来場者等	合計
	15名		3名	10名	5名			33名

### <実施内容>

#### ○しもかわうどん祭りに参加(一日目)

外国人留学生等18名は、札幌から北へ約240kmに位置する、人口約3,400人の町、下川町を訪れ、地元で開催される「しもかわうどん祭り」に参加した。

祭りのメインイベントである留学生百足大競争では、男性チーム、女性チームともに、その奮闘ぶりに町民の方々から大声援を受けていた。競技後には下川町の谷一之町長から励ましの声を掛けていただくとともに、メイン会場のステージ上でも一人一人紹介され、町民の方々から暖かい拍手をいただき、留学生にとって充実した経験となった。

#### ○下川町における環境への取り組み(二日目)

下川町は、町の面積の約90%が山林で、そのうちの約8割が国有林となっているなか、原木を安定供給するための「循環型森林経営」や、木質バイオマスエネルギーの利用による温室効果ガスの大幅な吸収・削減による「低炭素社会」の構築への取り組みなどが評価され、平成20年7月に「環境モデル都市」に、全国6都市(※平成21年の追加認定都市とあわせて現在13都市)の一つとして認定された。

午前中の講義では、下川町職員より、町における環境への取り組み内容について解説をいただき、午後からは、熱供給施設や木質原料施設などを視察、森林組合北町工場では、地元のカラマツを炭にして売るアイデアや、炭をつくるときに出る木酢液の活用などにより、全国的なモデルとされている「ゼロ・エミッション」への取り組みについて説明を受けた。最後にまとめとして、参加者によるグループディスカッションを行い、環境への取り組みについて皆で意見交換を行った。

### <記録写真>



祭りのメインイベントである百足大競争に参加



谷一之町長(後列左から6番目)と記念写真



町の環境への取り組みについて説明を受けた

### <参加者からのコメント>

劉 道さん(中国)

1泊2日ではありましたが十分に楽しめたうえに、下川町についてとても良く知ることができて良かったです。名前も知らなかった町であったので、これだけ詳しくなるプログラムは素晴らしいと思います。実際に工場や施設を間近で見ることができたのも良かったですし、とてもわかりやすかったです。

GHIMIRE SUSHANTさん(ネパール)

The program was very good. I loved the hospitality they provided. It was also wonderful to be with international students and communicate with them. I would like to participate in such events in near future too.